

研究機関名：東北大学

受付番号： 2015-1-406
研究課題名 ヒト表皮における鉄関連分子の蛋白ならびに mRNA 発現の検討
実施責任者（所属部局・分野等・職名・氏名）： 医学系研究科・皮膚科学分野・助教 浅野 雅之
研究期間 西暦 2015 年 10 月（倫理委員会承認後）～2020 年 9 月
対象材料
■過去に採取され保存されている人体から取得した試料 ■病理材料（対象臓器名：皮膚） ■生検材料（対象臓器名：皮膚） □血液材料 □遊離細胞 □その他（ ）
■研究に用いる情報 ■カルテ情報 □アンケート □その他（ ）
対象材料の採取期間：西暦 2000 年 1 月～西暦 2015 年 9 月
対象材料の詳細情報・数量等： （対象疾患名や数量等の詳細を記すこと。多施設共同研究の場合は、全体数及び本学での数量等を記すこと。） 東北大学病院皮膚科の外来を受診した患者さん、もしくは入院された患者さんの ①皮膚腫瘍治療の目的で切除された皮膚(凍結組織とパラフィン包埋組織)(腫瘍周囲の健常皮膚を使用) 10 例 ②診断の目的で採取されたアトピー性皮膚炎患者皮膚(パラフィン包埋組織) 10 例 ③診断の目的で採取された尋常性乾癬患者皮膚(パラフィン包埋組織) 10 例
研究の目的、意義 今回私たちは、過去に採取し保存されている健常者ならびにアトピー性皮膚炎患者、乾癬患者の皮膚を用いて、鉄関連分子の蛋白を免疫染色で、mRNA 発現を RT-PCR で検討することで、ヒト表皮における鉄関連分子の発現分布ならびに、発現制御メカニズムの解明を目指します。 健常者の表皮における鉄関連分子の発現分布ならびに、発現制御メカニズムを解明することは、皮膚に吸収された鉄がどのように分布・排泄されるのかについての理解を促し、全身鉄代謝における皮膚の役割について重要な知見をもたらすと考えています。また疾患状態の皮膚で鉄関連分子発現と比較することで、これまで知られていなかった皮膚疾患がもたらす表皮鉄代謝異常を明らかにできる可能性があります。
実施方法 パラフィン包埋組織は薄切し、DMT1、トランスフェリンレセプター、トランスフェリン、セルロプラスミン、ヘファセチン、ACO1、フェリチン重鎖、フェロポーチン、IREB2、HO-1、HO-2、Bilirubin 特異抗体を一次抗体として、二次抗体として一次抗体の免疫種に合わせてサンプルステイン MAX-PO(R, G, M)を使用して免疫染色することで、表皮での鉄関連蛋白質の発現分布を調べます。 凍結組織は OCT コンパウンドで満たしたクライオディッシュに沈め、液体窒素で冷却したイソペンタンで急速に凍結し、-25℃のもとでクリオスタットとディスポーザブルクライオ用ブレードにより RNase-Free フォイル付きスライド上に切片を作成します。切り出した切片から、LMD7000 を用いてレーザーマイクロダイセクションにより表皮上層と下層の分離を行い、分離された組織それぞれから RNA を RNeasy Micro Kit により抽出します。抽出した RNA を使用し、SuperScript VILO cDNA Synthesis Kit で cDNA を合成します。合成した cDNA を使

用し、TaqMan プローブと Brilliant III FAST QPCR Master Mix を用いて PCR 産物を増幅し、Mx3000P で蛍光を測定し、MxPro ver4.1 により解析することにより、表皮上層と下層での mRNA 発現の違いを調べます。

研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、本研究に関する問い合わせ先までご連絡下さい。

個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「本研究に関する問い合わせ・苦情等の窓口」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学病院個人情報保護方針】 <http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入しを情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】 <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

本研究に関する問い合わせ・苦情等の窓口

東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学皮膚科学分野 浅野 雅之

住所：〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL：022-717-7271

FAX：022-717-7361

E-mail：derma@med.tohoku.ac.jp